

別紙

公益社団法人北本市シルバー人材センター 令和2年度事業計画書

I 基本方針

人生100年時代が叫ばれ、少子高齢化が進展する中、企業における65歳までの雇用確保については、厚生労働省が令和元年6月に公表した「高年齢者の雇用状況」をみると、65歳までの雇用確保措置のある企業は99.8%となっています。

一方、内閣府が平成25年度に実施した「高齢期に向けた備えに関する意識調査」では、65歳を超えても働きたいとする高齢者は約5割を占めています。こうした高齢者の多様な就業ニーズを踏まえた就業機会の確保を社会全体で推進するためには、企業による取り組みのみならず、国等による再就職支援や地方自治体及びシルバー人材センターなどの地域における取り組みがより一層必要となっています。

特に、定年退職した高齢者の活動の中心となる地域社会において、多様な就業機会を提供しているシルバー人材センターの機能強化が求められており、センターへの期待はますます高まっています。

このような中、当センターでは、本年度におきましても中期計画の基本方針である『地域に根ざした魅力あるセンターづくり』を目指し、7つの重点目標を掲げ、植木剪定や清掃等の請負事業にとどまらず、人手不足分野等の現役世代を支える派遣事業にも積極的に取り組み、就業機会の確保・拡大に向けて、会員及び役職員が一丸となって取り組んでまいります。

《重点目標》

- 1 会員の拡大と資質の向上
- 2 就業機会の拡大
- 3 安全就業の徹底
- 4 地域社会への貢献
- 5 普及啓発活動の強化
- 6 運営基盤の強化
- 7 健康増進センターの利用促進

II 事業実施計画

1 会員の拡大と資質の向上

シルバー事業を円滑かつ安定的に行うためには、就業会員の増強が必要です。このため、中期計画に定めた目標達成に向けて会員の確保、拡大を図るとともに、会員の就業力を高める研修等を実施し、資質の向上に努めてまいります。

(1) 会員の拡大

- ア 会員に紹介カードを配布し、一人1会員の入会促進活動を展開
- イ 出張入会説明会及び女性向け入会説明会を各2回開催
- ウ 会員拡大強化月間（9月）に、積極的な入会促進活動を展開
- エ 市や商工会等関係機関・団体との連携による会員の拡大
- オ りんどうの会による手芸等講習会の開催
- カ 会員親睦旅行の開催
- キ 会員作品展の開催

(2) 会員の資質向上

- ア 職群班における就業力を高める講習会等の開催
- イ 国等関係機関・団体主催の技能講習会等の情報提供
- ウ 植木等の技能職の後継者育成
- エ 会員の意識改革と接遇力を高める研修会の開催
- オ 発注者満足度調査と満足度を高める事業の実施
- カ 新会員研修会の開催

2 就業機会の拡大

シルバー事業の自立を促進するためには、就業機会の更なる拡大が必要不可欠です。このため、既存発注者の深耕に努めるとともに、地域社会における就業ニーズ等を的確に把握し、民間企業、家庭及び公共機関に対する就業機会の掘り起こしを行うほか、新たな就業分野や独自事業の開拓に取り組みます。

また、会員及び発注者へ「適正就業ガイドライン」を周知し、請負・委任に馴染まない業務については、シルバー派遣事業などへ移行し適正就業の推進に努めてまいります。

(1) 就業開拓の推進

- ア 役職員等により事業所を訪問し、新たな就業を開拓
- イ 公的機関からの受注を拡大するため市等への訪問活動を強化
- ウ 会員にあった仕事を探す就業体験の機会を設定

- エ 新会員の知識や経験、技能を生かせる就業分野の開拓
- オ 独自事業の拡大
- カ 新たな指定管理業務の検討
- (2) 就業機会の拡大
 - ア 介護予防・日常生活支援総合事業の就業を拡大
 - イ 福祉・家事援助サービス事業の拡大
 - ウ シルバー派遣事業の拡大
 - エ 空き家管理事業の推進
- (3) 適正就業の推進
 - ア 適正就業ガイドラインの遵守
 - イ ローテーション就業やワークシェアリングの就業を推進
 - ウ 偽装請負や混在就業がないように就業現場の実地確認を推進
 - エ 有料職業紹介事業の推進

3 安全就業の徹底

「安全は、全てに優先する」を合言葉に事故ゼロを目指して、安全のしおりを配布し、定期的に安全点検を行うとともに、危険予知訓練や安全就業研修、安全管理委員会による就業先の巡回を実施します。

また、会員自らが健康の維持・管理に努めるよう、健康診断の受診を周知、徹底してまいります。

- (1) 事故防止の徹底
 - ア 安全のしおりを配布し定期的に安全点検を実施
 - イ 事故情報を共有し、安全就業の周知、徹底
 - ウ 安全管理委員会による安全就業パトロール（現場巡回）の実施
 - エ 危険予知訓練の実施
 - オ 再発防止に向けた安全管理委員会による事故の検証と安全指導
- (2) 安全就業講習会等の充実
 - ア 交通安全講習会（自転車、自動車）の開催
 - イ 地域班毎に安全就業研修の開催
 - ウ 職群班毎に安全就業研修の開催
 - エ 安全・適正就業強化月間における安全意識啓発活動の実施
 - オ 安全就業を啓発するため安全標語を募集
- (3) 健康管理体制の強化
 - ア 会員の健康診断受診の徹底
 - イ 会員の健康管理を支援するため「フレイル予防教室」の開催

ウ 就業安全調査（転倒調査）の実施

4 地域社会への貢献

シルバー人材センターの目的は、就業以外にも社会奉仕活動等を通じて高齢者の生きがいの充実や社会参加の促進を図り、地域社会づくりへ貢献することです。地域に根ざし市民から信頼されるセンターとなるため、社会奉仕活動を積極的に推進し、地域社会への貢献に努めてまいります。

- ア 地域コミュニティまつり等へ参加促進
- イ 北本駅西口中央通線歩道のボランティア清掃活動の実施
- ウ 「ぴかぴか北本おまかせプログラム」への参加地域班の拡大
- エ シルバー農園事業で中丸東小学校児童のさつま芋掘り体験

5 普及啓発活動の強化

シルバー人材センターの認知度を高め、事業の意義を広く市民や関係機関・団体、企業に知っていただくことは、会員の拡大、就業機会の確保、拡大に繋がるため、様々な機会を通じてPR活動を展開し、普及啓発活動の強化に努めてまいります。

- ア 普及啓発促進月間(10月)に、普及啓発パネル展を開催
- イ 就業開拓・会員募集用パンフレット等を作成し、各家庭及び市等関係機関・団体、企業へ配布
- ウ 機関紙「シルバーきたもと」を発行し、会員、関係機関等へ配布
- エ シルバーまつりの開催
- オ 健康増進センター事業を通じたPR活動の推進
- カ ホームページや市広報等の様々な媒体を活用し、PR活動を推進
- キ PRグッズの検討
- ク 新春懇談会の開催

6 運営基盤の強化

シルバー人材センターが発展するためには、中長期的な財政見通しに基づく自立的な運営基盤を強化する必要があります。このため理事会、部会等の活性化を図り、会員自らが事業運営に積極的に参画できる体制を整備し、組織運営の強化に努めてまいります。

また、OA機器等を活用した業務処理の効率化とPDCAサイクルによる定期的な業務の見直しを図り、自主財源の確保に努めるとともに、

職員のスキルアップを図り、事務局機能の強化に努めてまいります。

(1) 組織運営の強化

- ア 役員等の先進地視察研修の実施
- イ 連合等関係機関・団体主催の研修会等へ積極的に参加
- ウ 理事会、部会及び委員会へ女性会員参画率の向上
- エ 地域班班長と担当理事との連携協力を図り、地域班活動を強化
- オ 職群班班長と担当理事との連携協力を図り、職群班活動を強化
- カ 理事会、部会、委員会との連携強化
- キ 規約、規程等の適宜見直し

(2) 事務局機能の強化

- ア 請負・委任、派遣事業の就業開拓を推進し、持続可能な財政基盤の確保
- イ 事務事業の見直し等による経費の節減
- ウ 法令等の遵守や個人情報の管理を徹底
- エ 職員の資質の向上を図る研修会等への積極的参加

7 健康増進センターの利用促進

当センターは、平成18年4月1日から健康増進センターの指定管理者となっています。高齢者の長年培ったノウハウや経験等を施設管理に活かし、高齢者等の健康増進や教養の向上を図る各種教室等を開催し、利用者に愛される施設運営に努めてまいります。

(1) 教養講座等の提供

フレイル予防教室、健康体操教室、網戸張替え講習会、包丁研ぎ講習会、折紙教室、茶道教室、障子張替え講習会、カラオケ発表会等を開催

(2) 施設の利用促進

回数券の発行と団体割引の実施、60歳以上65歳未満の利用料金の割引、抹茶サービス、送迎バスの運行等を実施

(3) 健康相談

毎月第3月曜日に保健師による血圧測定、健康相談等を実施

Ⅲ 事業実施計画表

年 月	事 業	摘 要
令和2年 4月	理事会 会計監査 総務部会、事業部会、広報部会 中期5カ年計画企画・検証委員会 指定管理者制度対策委員会 シルバーまつり実行委員会 入会説明会 新会員研修	新会員の承認等 令和元年度分会計監査 中期計画令和元年度評価等 令和元年度進捗状況年度評価 令和元年度事業報告及び収支決算 シルバーまつり企画等 第3木曜日 令和元年10月～令和2年3月までの入会者
5月	理事会 シルバーまつり実行委員会 入会説明会	令和元年度収支決算報告等 シルバーまつり企画・運営等 第3木曜日
6月	定時総会 理事会 事業部会 広報部会 入会説明会 技能講習会 技能講習会 会員募集のチラシ回覧	6月18日(木) 中丸公民館 新会員の承認等 お客様満足度調査等 シルバーきたもと第50号編集等 第3金曜日 植木剪定技術の向上及び安全就業 刈払機の安全使用 区長を通じて全戸へ回覧
7月	《安全・適正就業強化月間》 理事会 総務部会 広報部会 理事・正副地域班長合同会議 地域班懇談会 入会説明会 女性向け入会説明会 シルバーまつり実行委員会 シルバーきたもと第50号発行	新会員の承認等 年間事業計画等について 普及啓発月間におけるPR活動の検討 安全研修・意見交換等 8地域で開催(安全研修・意見交換等) 第3木曜日 会員の体験談・入会案内 まつりの運営及び周知方法等 会員等へ配布
8月	理事会 入会説明会 出張入会説明会	新会員の承認等 第3金曜日 南部地域エリア

8月	お客様満足度調査 シルバーまつり運営協力者会議	8月～10月実施 シルバーまつりの概要、役割分担等
9月	《会員拡大強化月間》 理事会 入会説明会 出張入会説明会 家事援助講習会 広報部会 交通安全講習会 シルバーまつり 会員親睦旅行	新会員の承認等 第3木曜日 公団地域エリア 家事支援の技術修得 産業まつりにおけるPR活動等の検討 自動車の安全運転講習 9月21日(月)健康増進センターを会場に開催 会員交流研修
10月	《普及啓発促進月間》 理事会 総務部会、事業部会、広報部会 指定管理者制度対策委員会 安全管理委員会 シルバーまつり実行委員会 入会説明会 交通安全講習会 新会員研修 普及啓発パネル展示 会員作品展 会員募集のチラシ回覧	新会員の承認等 中期計画上半期進捗状況評価等 上半期の事業報告・予算執行状況等 就業先現場巡回等について 実施結果報告等 第3木曜日 自転車の安全な乗り方 4月～9月までの入会者 文化センター・健康増進センターへ展示 文化センター展示ホール 区長を通じて全戸へ回覧
11月	理事会 中間会計監査 事業部会 広報部会 入会説明会 役員等視察研修 産業まつりへ参加 ボランティア清掃活動 安全管理委員による現場巡回	新会員の承認等 上期会計監査 配分金単価等の検討 シルバーきたもと第51号編集等 第3木曜日 先進地の視察研修(日帰り) 啓発ティッシュ配布、シルバー農園野菜の販売 北本駅西口中央通線歩道 就業先巡回
12月	理事会 入会説明会	新会員の承認等 第3木曜日

12月	シルバーきたもと第51号発行	会員等へ配布
令和3年 1月	理事会 入会説明会 技能講習会 安全標語の募集 新春懇談会	新会員の承認等 第3木曜日 植木剪定技術の向上及び安全就業 会員対象 会員及び関係機関
2月	理事会 総務部会、事業部会、広報部会 指定管理者制度対策委員会 就業促進委員会 入会説明会 女性向け入会説明会 会員状況調査 植木剪定講習	新会員の承認等 新年度事業の検討等 新年度収支補正予算の検討等 長期就業について検討 第3木曜日 会員の体験談・入会案内 正会員対象 剪定技術の習得
3月	理事会 総務部会 安全管理委員会 入会説明会 接遇研修	新年度事業計画書・収支予算書、新会員の承認等 新年度事業計画書・収支予算書等 安全標語の選考、新年度事業計画等 第3木曜日 コミュニケーション力アップ等
随時	<ul style="list-style-type: none"> ・地域班長会議 ・りんどうの会会議及び活動 ・安全管理委員長等による会員就業先特別巡回 ・事務局だよりの発行 	

収 支 予 算 書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	予算額	前年度予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	204,045,000	195,910,000	8,135,000
受取配分金	180,200,000	173,220,000	6,980,000
受取材料費等	9,428,000	8,833,000	595,000
受取事務費	14,417,000	13,857,000	560,000
指定管理事業収益	53,492,000	52,099,000	1,393,000
施設受託収益	53,492,000	52,099,000	1,393,000
労働者派遣事業受託収益	1,300,000	700,000	600,000
労働者派遣事業受託収益	1,300,000	700,000	600,000
介護予防・日常生活支援総合事業収益	360,000	300,000	60,000
介護予防・日常生活支援総合事業収益	280,000	270,000	10,000
介護予防・日常生活支援総合事業利用者負担費収益	80,000	30,000	50,000
アクティブシニア事業収益	0	1,030,000	△1,030,000
アクティブシニア事業収益	0	1,030,000	△1,030,000
職業紹介事業受託収益	5,000	5,000	0
職業紹介事業受託収益	5,000	5,000	0
受取会費	1,554,000	1,554,000	0
正会員受取会費	1,310,000	1,310,000	0
特別会員受取会費	4,000	4,000	0
賛助会員受取会費	240,000	240,000	0
受取補助金等	27,923,000	26,122,000	1,801,000
受取連合交付金	13,940,000	12,139,000	1,801,000
受取市補助金	13,983,000	13,983,000	0
受取寄付金	1,000	1,000	0
受取寄付金	1,000	1,000	0
特定資産運用益	3,000	3,000	0
特定資産受取利息	3,000	3,000	0
雑収益	122,000	122,000	0
受取利息	2,000	2,000	0
雑収益	120,000	120,000	0
経常収益計	288,805,000	277,846,000	10,959,000
(2) 経常費用			
事業費	281,873,000	272,016,434	9,856,566
支払配分金	180,435,000	173,445,000	6,990,000
支払材料費等	6,380,000	6,173,000	207,000
役員報酬	420,000	420,000	0
給料手当	19,755,000	18,414,000	1,341,000
臨時雇賃金	6,103,000	5,780,500	322,500
法定福利費	3,875,000	3,448,000	427,000
退職給付費用	693,000	693,000	0
福利厚生費	115,000	135,000	△20,000
旅費交通費	120,000	110,000	10,000
通信運搬費	1,045,000	1,115,000	△70,000
減価償却費	1,047,000	630,054	416,946
会議費	25,000	35,000	△10,000
什器備品費	520,000	620,000	△100,000
消耗品費	2,692,000	2,901,000	△209,000
修繕費	1,632,000	1,680,000	△48,000

科目	予算額	前年度予算額	増減
印刷製本費	430,000	584,000	△154,000
光熱水料費	11,843,000	11,572,000	271,000
賃借料	3,993,000	4,157,400	△164,400
保険料	2,533,000	2,572,000	△39,000
諸謝金	1,995,000	2,641,000	△646,000
租税公課	1,115,000	1,115,000	0
負担金	21,731,000	20,820,000	911,000
委託費	12,716,000	12,385,480	330,520
支払手数料	570,000	444,000	126,000
雑費	90,000	126,000	△36,000
管理費	6,932,000	5,829,566	1,102,434
役員報酬	730,000	780,000	△50,000
給料手当	2,235,000	2,046,000	189,000
臨時雇賃金	408,000	296,500	111,500
法定福利費	395,000	370,000	25,000
退職給付費用	77,000	77,000	0
福利厚生費	5,000	5,000	0
会議費	230,000	230,000	0
旅費交通費	30,000	30,000	0
通信運搬費	20,000	20,000	0
減価償却費	113,000	8,946	104,054
什器備品費	480,000	30,000	450,000
消耗品費	30,000	30,000	0
修繕費	30,000	30,000	0
印刷製本費	170,000	170,000	0
光熱水料費	27,000	30,000	△3,000
賃借料	318,000	316,600	1,400
保険料	70,000	70,000	0
諸謝金	40,000	40,000	0
租税公課	20,000	20,000	0
支払負担金	380,000	380,000	0
委託費	900,000	709,520	190,480
支払手数料	164,000	80,000	84,000
雑費	60,000	60,000	0
経常費用計	288,805,000	277,846,000	10,959,000
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益			
.			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却(除却)損			
.			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	39,331,927	36,895,926	2,436,001
一般正味財産期末残高	39,331,927	36,895,926	2,436,001

科目	予算額	前年度予算額	増減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
.			
一般正味財産への振替額			
.			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	39,331,927	36,895,926	2,436,001

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:円)

	予算額	前年度予算額	増減
【投資活動収支の部】			
〈投資活動収入〉			
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
特定資産取崩収入	410,000	0	410,000
減価償却引当資産取崩収入	410,000	0	410,000
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0
シルバー事業積立資産取崩収入	0	0	0
投資活動収入計	410,000	0	410,000
〈投資活動支出〉			
固定資産取得支出	410,000	0	410,000
車輛運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	410,000	0	410,000
敷金・保証金等支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
特定資産取得支出	0	0	0
減価償却引当資産取得支出	0	0	0
財政運営資金資産取得支出	0	0	0
作業場積立資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	410,000	0	410,000
【財務活動収支の部】			
〈財務活動収入〉			
借入金収入	0	0	0
財務活動収入計	0	0	0
〈財務活動支出〉			
借入金返済支出	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0

2. 債務負担額

令和3年度	3,717,940円
令和4年度	3,186,376円
令和5年度	2,368,380円
令和6年度	1,998,480円
令和7年度	1,090,210円

3. 配分金収入の増加に連動する支出（配分金支出、材料費支出）に限り、予算額を超えて執行することができる。

資金調達及び設備投資の見込みについて
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(1) 資金調達の見込みについて

借入の見込み		なし	
事業	借入先	金額	用途

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の見込み		なし	
事業	設備投資の内容	支出又は収入の見込み	資金調達方法又は取得資金の用途

